

製品名: DNA PKcs (6D1) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03659**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 469 kDa; Observed MW: 450 kDa

抗原情報

遺伝子名	PRKDC
別名	PRKDC; HYRC; HYRC1; DNA-dependent protein kinase catalytic subunit; DNA-PK catalytic subunit; DNA-PKcs; DNPK1; p460
遺伝子 ID	5591
SwissProt ID	P78527
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

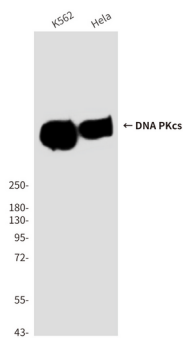
PRKDC 遺伝子は、核 DNA 依存性セリン / スレオニンプロテインキナーゼ (DNA-PK) の触媒サブユニットをコードします。第二の

構成要素は自己免疫抗原 Ku (MIM 152690) で、22 番染色体 q 上の G22P1 遺伝子によってコードされています。DNA-PK の触媒サブユニットは単独では不活性であり、G22P1 構成要素を介して DNA に誘導され、キナーゼ活性を誘導します。PRKDC は、その触媒特性を発現するために DNA に結合する必要があります。

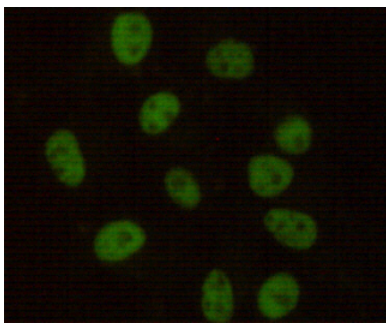
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

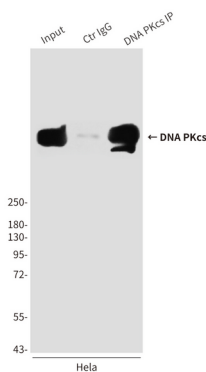
画像データ



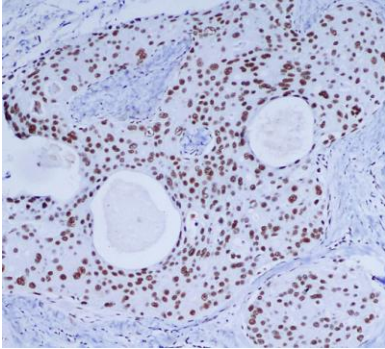
DNAPKcs 抗体を使用した HeLa および K562 溶解物中の DNAPKcs のウェスタンブロット分析。



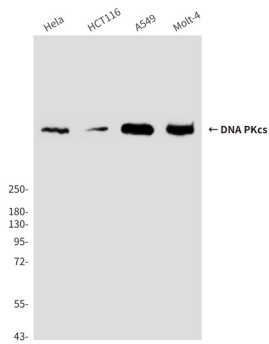
DNAPKcs 抗体を用いた HeLa 中の DNA PKcs (6D1) の免疫細胞化学分析。



DNAPKcs 抗体を使用した HeLa 溶解物中の DNA PKcs (6D1) の免疫沈降分析。



DNAPKcs 抗体を使用したパラフィン包埋乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



DNAPKcs 抗体を使用した、HeLa、Molt4、A549、および HCT116 溶解物中の DNAPKcs のウエスタンプロット分析。